



ひろしまジン大学

hiroshima-jin university network

2024年度活動報告書 / 2025年度計画

特定非営利活動法人 ひろしまジン大学

ADDRESS: 730-0802 広島市中区本川町3丁目1番5号 2階 port.inc内 HP: jindai.hiroshima.jp

2024年度活動報告

2024年度のジン大は、
組織としての新しいホームページを立ち上げたり、
「ジンとりっぷ」の事業を開始したりという
「オープン」もあった一方、
授業、イベント、合宿など、活動の拠点のひとつでもあった
西区草津のMachi+Gotoを閉じるという
「クローズ」のフェーズを迎える事業もありました。

1年間の 主な動き ダイジェスト

- ひろしまジン大学の新しいHPの立ち上げ
- 専用サイトを立ち上げ、「ジンとりっぷ」事業を本格稼働
- Machi+Goto閉鎖とハーストリープラスさんへの引継ぎと事務所移転
- 廿日市市の市民センタープログラム開発事業のお手伝い開始
- まるくる大野での事業、および広島市のコミュニティ支援事業の継続
- 「授業」の開催はゼロ

主催事業

自主事業

自主事業①

ジンとりっぷ 広島の今を歩く

有名な観光地だけではない「生活の場としての広島」「日常の中にある広島」を歩くまち歩きツアー。今年度は8本のツアーを企画し、6本を実施。公式サイトも開設し夏から本格稼働しましたが、年度の後半は若干失速気味です！



企画プログラム

新商品開発体験も！

廿日市市にある中四国最大級の手コンビニお弁当工場に潜入！

工場内の見学など、ここでしか体験できない潜入ツアーと、美味しいお土産付き

開催日:2024年6月20日(木) 13:00～15:30
参加費:2,000円
参加人数:2名
ガイド:田中文さん(デリカウイング株式会社)
CDN:野田夏梨



企画プログラム

広島発展のキーワードは「川」だった！

～平和公園から日本有数の川辺利用の現場を訪ねて～

開催日:中止(当初予定:2024年8月8日(木) 16:00～18:00)
参加費:3,000円
ガイド:岡本泰志さん(こらぼらぼ)
CDN:平尾順平



企画プログラム

3時間で楽しむアートトリップ

～ギャラリー・バックヤード・メンテナンス体験＋アートナビゲーターとゆく広島市現代美術館～

開催日:2024年8月17日(土) 13:00～16:00
参加費:3,000円(学生2,000円)
参加人数:6名(うち学生1名)
ガイド:松波静香さん(gallery G)
CDN:野田夏梨



企画プログラム

タッちゃん巡る秘密の広島お好み焼きツアー

～厳選お好み焼きの味比べとお店紹介街歩き！～

開催日:2024年9月26日(木) 14:00～17:00
参加費:3,000円
参加人数:3名
ガイド:タッちゃん(井上龍也)さん(お好み焼き愛好家)
CDN:キムラミチタ

自主事業①

ジンとりっぷ 広島を歩く



企画プログラム

都市広島の記憶 (1) 本通り周辺

～各時代の建築と道筋・水辺の痕跡をたどる～

開催日:2024年10月5日(土)9:30～12:00

参加費:3,000円

参加人数:5名

ガイド:高田真さん(アーキウォーク広島)

CDN:平尾順平



企画プログラム

都市広島の記憶 (2) 平和記念公園周辺

～各時代の建築と道筋・水辺の痕跡をたどる～

開催日:2024年10月5日(土)14:00～16:30

参加費:3,000円

参加人数:6名

ガイド:高田真さん(アーキウォーク広島)

CDN:平尾順平



企画プログラム

広島市中央公園の構想から完成までを見つめてきた アナウンサーRCC中国放送の小林康秀さんとめぐる 中央公園&新サッカースタジアム

開催日:2024年10月19日(土)10:00～12:00

参加費:3,000円

参加人数:23名(うち学生1名)

ガイド:小林康秀さん(中国放送(RCC)アナウンサー)

CDN:平尾順平



企画プログラム

草津のいま・むかし

～港町の名残を求めてのんびり歩く、街の歴史と人々の暮らし～

開催日:2024年10月27日(日)10:00～12:00

参加費:3,000円

参加人数:0名

ガイド・CDN:平尾順平

自主事業②

インタープリテーションスクール

「体験」や「物語」をととして、地域の自然・歴史・文化などの資源を深く理解してもらう手法である「インタープリテーション」を学ぶスクールを開講しました。対象は、東広島市のまちづくり会社「ひとむすび」で、地元の酒蔵ガイドを実施している大学生。座学だけでなくフィールドワークや実践ワークショップも交えて実施しました。

開催日:2025年3月8日(土)～9日(日)
会場:東広島市市民協働センター、酒蔵通り等
講師:西村仁志さん(広島修道大学 教授)、河野宏樹さん(これからの学びネットワーク 代表理事)



自主事業③

【公開座談会】

この挑戦はやめられない！

～障害者の一人暮らし、そのリアルな話partⅠ～

「初めまして!私たち、呉市で
一人暮らしをしている障害者とその介助者です!」

「障害者の一人暮らし」というテーマをととして、当事者と介助者がともに語る公開座談会の協力をさせていただきました(主催:ちらくれん(ふりーだむ.KURE))。

呉市で自立生活をおくる障害当事者とその介助者の方々をゲストに迎え、日々の暮らしの工夫や困難さ、介助者との関係性、そして地域社会の中での経験をホンネで語っていただきました。参加者には学生や地域住民、福祉関係者など多様な人が集まり、笑いや驚きの交じる温かく真剣な空気の中で、障害と暮らしについて学び合う貴重な時間となりました。

開催日:2024年12月28日(土)
会場:くれ協働センター(呉市役所1階)
登壇者:中井泰治さん、小林真衣さん、黒川篤さん、大本雄介さん、河野尚子さん(ジン大企画コーディネーター)



Machi+Gotoの継承

2018年に、多くのみなさんからのクラウドファンディングも通じて再生した古民家拠点「Machi+Goto」は、ひろしまジン大学が企画・運営するさまざまなイベント、ワークショップ、ゲストハウスの拠点として活用してきました。2025年、私たちはこの場所を地域の新たな担い手であるハーストリープラスさんに引き継ぎ、「日和^{ひより}」という新しい名前でスタートされました。

これまで「Machi+Goto」をご利用くださったみなさま、ともに場をつくってきたみなさまに心より感謝いたします。この場所で積み重ねた時間とつながりが、これからも地域に根ざした価値として育っていくことを願っています。



地域・まちづくり支援事業

受託事業

ひろしまジン大学では、主催事業のみではなく、国や地方自治体、企業、他の NPO 等との連携のもと、地域づくりや人材育成事業などの実施、場づくりの支援をしています。

受託事業①

ライフとワーク（廿日市市まるくる大野）

若者が多様な生き方・働き方に出会い、自分の将来を考えるきっかけとなる全6講座のキャリア探究プログラムです。講座では、地元廿日市や広島にゆかりのある多様なゲストが登場。講話だけでなく、対話や体験型ワークも交えながら、「自分の好きなことをどう仕事にするか」「地域とどう関わるか」といった問いを深めました。中高大学生や若者にとって、人生の進路選択のヒントとなる“リアルな働く人”に出会う場となりました。

開催日:2024年11月30日(土)～12月1日(日)

講座①「中学生作家はどのように誕生したのか」

ゲスト講師:清古尊さん(中学生作家・美術団体「チョキサウルス協会」代表)

講座②「『話す』より『聞く』の大切さ」

ゲスト講師:東園恵さん(フリーアナウンサー)

講座③「知ってるようで知らない市役所のお仕事」

ゲスト講師:野田正宗さん(廿日市市役所職員)

講座④「カーデザインの美学～理想の車とは?～」

ゲスト講師:菊池靖晃さん(自動車メーカー勤務)

講座⑤「中高生のためのVTuber作成・操作体験講座」

ゲスト講師:菅原一之さん(株式会社MIN1ing)

講座⑥「地域のにぎわい～商工会と鳥神太鼓～」

ゲスト講師:開本浩司さん(大野町商工会事務局長&鳥神太鼓メンバー)



受託事業②

まるくるスクール（廿日市市まるくる大野）

地域活動やコミュニティづくりに関心を持つ市民や団体を対象に、企画運営の力を高める実践型の連続講座を実施しました。「活動の仲間をどう増やすか」「地域でお金を回す方法は?」「どうすれば人の心に届く広報ができるか」といった、現場で直面しやすい課題にフォーカス。各回にはテーマに応じた実践者を講師として迎え、対話やワークショップ形式で学びを深めました。受講者同士が悩みを共有し合える場でもあり、地域での新たなつながりや協働のきっかけが生まれる講座となりました。

開催日:2025年1月18日(土)、1月25日(土)、2月1日(土)

講師:

「チーム作りのコツ」中尾圭さん(港の編集室)

「地域で稼ぐコツ」高成田健さん(広島市「協同労働」プラットフォーム統括コーディネーター)

「チラシ作り・広報のコツ」山根尚子さん(TJ Hiroshima 編集室/広島県営SNS「日刊わしら」編集長)



受託事業③

地域コミュニティづくりのリアルな現場を学ぶ

スタディツアー2024@広島市(広島市)

地域コミュニティの現状と課題を知り、実際に地域コミュニティづくりの現場で活動する方々をたずねるスタディツアーです。3つの活動地域を現地視察し、参加者同士で地域コミュニティについて意見交換しました。

開催日:2024年10月18日(金)～12月21日(土)全5回

【視察先地域】

福田地区(福田まちづくり協議会(ふくだLMO))

戸山学区(戸山学区社会福祉協議会、戸山学区町内会連合会、やませみ舎)

古市学区(古市地区をはぐむ会(LMO)、株式会社八紘)



受託事業④

これからの地域コミュニティとの関わり方カイギ

～事業者編～(広島市)

持続可能な地域コミュニティの実現に向けて、事業者、地域活動実践者、若い世代など多様なメンバーで集まり、「地域×事業者」という視点で「これからの地域コミュニティとの関わり方」について考えてみるワークショップです。ゲストからお話を伺ったのち、「楽しい地域にするための事業者の関わり方とは？」について参加者のみなさんと話し合いました。

開催日:2025年2月16日(日)

会場:広島大学東千田キャンパス SENDA LAB

キーノートセッションゲスト:

山仲巖さん(トーホー株式会社社長)

高須賀大索さん(株式会社良品計画営業本部広島事業部長(兼)ソーシャルグッド事業担当部長)

今村悟志さん(ひろしまLMO「古市地区をはぐむ会」会長)

石田浩巳さん(社会福祉法人広島市社会福祉協議会地域福祉推進課長)



市民センター学習プログラム支援(廿日市市)

市民センター職員が合同チームを組み、「孤独な企画づくり」から脱却する取り組みを支援。全 22 回の会議・ミーティングを通じて、KP（紙芝居プレゼン）や相互フィードバックを導入し、創造的な学習企画が生まれました。

実施センター: 中央・地御前・大野東・友和



2025年度計画・ 2024年度財務

2025年度計画

2025年度は、新規事業として、大学生や企業で働く方々に向けたプロジェクトやプログラムの運営、協力を行います。「越境」がひとつのキーワード。都市と離島を行き来する企業人のリーダーシップ育成プログラムや、大学生たちと茅葺き文化を学びながら未来に伝える芸北でのインタープリテーション企画、社会課題に関わる若者の育成事業へなど、世代や場所を越えて取り組みます。また、少し停滞しましたが、ひろしまジンの自主事業としての「ジンとりっぷ」や「授業」についても、もっと実施していきたいと思います!!

継続事業

- ・【自主】ジンとりっぷ
運営体制・内容・サイトなど再検討
- ・【自主】授業
運営体制・内容など再検討。もっと気軽に実施できるように
- ・【受託】広島市コミュニティスタディツアー
(2025年秋予定)
- ・【受託】廿日市市市民センター学習支援(通年)
- ・【受託】まるくる大野 ライフとワーク
(2025年8月2日～3日)
- ・【受託】まるくる大野 まるくるスクール
(2026年1月17日,24日,31日)

新規事業

協力事業

芸北の茅葺き文化を未来へつなぐプロジェクト

北広島町・芸北地区に残る茅葺きの風景や暮らしの知恵を次世代に伝える探究型プログラム。茅の刈り取り、屋根修繕見学、地域住民へのインタビューなどを通じ、インタープリテーションを活用した伝承コンテンツの試作・実践を行います。

主催:広島市立大学
協力団体:NPO法人西中国山地自然史研究会

協力事業

ソーシャルアントレプレナー育成事業

「自分ごと×社会課題」を出発点に、半年間で小さな社会実験を実施。ワークショップ、対話、先輩起業家の現場視察等をつうじて、参加者が自らの関心に根ざしたアクションを設計・実践。実際の起業に向けての支援も実施予定。

主催:広島市立大学
協力団体:ワーカーズコープ、広島市

自主事業

越境学習リーダーシッププログラム

広島市の都市部と江田島を行き来しながら、地域課題を題材に問題解決スキルや主体的に考える力を養う、若手企業人向けプログラム。全8回構成で、現地フィールドワーク、協働課題解決、振り返りの3フェーズで展開予定。

協力団体:Hiro-Act-Villa、一般社団法人フウド
今期参加予定企業:マツダ株式会社、株式会社広島銀行、ツネイシホールディングス株式会社

2024年度財務報告

収入(経常収益)

事業収入(受託事業含む)	7,840,437 円
会費・寄付	50,000 円
受取利息等	1,522 円
合計	7,902,589 円

支出(経常費用)

事業費(委託費・謝金・消耗品等)	6,432,978 円
管理費	90,176 円
合計	6,523,154 円